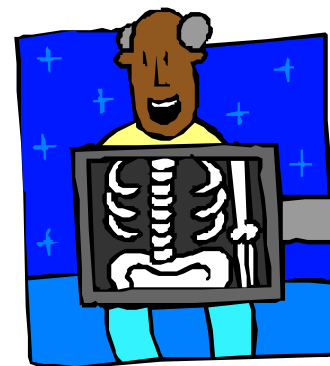


紫外光/エックス線をプローブとするセンサシステム

電気・電子工学系 講師 岡田 浩

背景

- 紫外光、X線領域光: 医療応用、蛍光分析
- 検出器の小型化、高感度化、常温使用の要求
- 微小領域のイメージング/蛍光組成分析の要求
- センシングだけでなく、解析して有益な情報抽出をするシステムの要求



目的

紫外光/エックス線をプローブに用いて、多様な情報をセンシングするシステムを開発する

本プロジェクトのアプローチ

化合物半導体の検出器と、シリコンICによる情報処理回路を、ワンチップに融合的に組み合わせた、新しい機能センサーシステムの提案・開発

平成21年度計画

- GaNショットキーダイオード型のX線/紫外線受光素子の高感度化への検討
- シリコン集積回路との融合に向けた検討